交通事故発生状況(令和7年10月末)

★交通事故の発生状況(県内及び赤穂警察署管内)

			白	E別		10月中			10月末	
区分		_		נינג	令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減
	ı	身	事	故	1.374	1,416	-42	11,815	12,761	-946
兵					,			,	,	
庫		死	者	数	4	12	-8	76	86	-10
県		傷	者	数	1,592	1,653	-61	13,908	15,093	-1,185
内	物	件	事	故	12,141	12,169	-28	113,656	111,385	2,271
	人	身	事	故	13	13	0	104	127	-23
赤穂		死	者	数	0	1	-1	1	2	-1
署		傷	者	数	16	15	1	127	158	-31
管		内	重傷	者数	3	2	1	11	11	0
内	物	件	事	故	83	78	5	823	822	1
	交	通事	故総	数	96	91	5	927	949	-22

【兵庫県内及び赤穂警察署管内の交通事故発生状況】

令和7年10月末における県内の人身事故は、昨年と比較して減少しています。

死亡事故は減少しているものの、高い水準が続いています。(死者数76人のうち高齢者は43人)

赤穂警察署管内では人身事故は減少、物件事故も減少しています。

人身事故の約64パーセントは、交差点や交差点付近で発生しています。

引き続き交差点では、安全速度と前方・左右の安全確認を、

一時停止がある交差点では確実に一時停止をして通過するようにしましょう。

10月末の県内の人身事故は11,815件

うち高齢者の関係する事故は4,185件(約35%)

10月末の赤穂市内の人身事故は104件

うち高齢者の関係する事故は64件(約62%)



赤穂警察署管内の事故分析(令和7年10月末)

〇違反別

												車		币	ī											歩	行	者	
	合計			通行	区分	무는	横断	車間	進路		+ #	優先	交差点	歩行者	妨害等	徐	行	一時	酒酔	LI*S	安全運	転義務	ζ	その他		/글므	直前·		
		小計	無視	右側 通行	その他	速度	等 禁止	不保 持	変更 禁止	追越し	左折	通行 妨害	安全 進行 義務	横断 歩道	その他	交差点	交差点 以 外	不停止	い 運転	ハンドル等 操作不適	前方 不注視	安全 不確認	その他	不明	小 計	無視	直後 横断	飛出し	その他
R7	104	104	2	4	2	3	9	4	1	0	3	8	6	5	3	4	0	19	0	1	21	8	0	1	0	0	0	0	0
R6	127	127	8	5	0	0	4	5	2	0	4	15	6	7	7	7	0	13	0	4	26	10	2	2	0	0	0	0	0
増減	-23	-23	-6	-1	2	3	5	-1	-1	0	-1	-7	0	-2	-4	-3	0	6	0	-3	-5	-2	-2	-1	0	0	0	0	0

〇時間別

				昼間							夜間				合計
	6 ~ 8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	小計	18~20	20~22	22~24	0~2	2~4	4~6	小計	
R7	13	11	13	21	15	18	91	7	3	1	2	0	0	13	104
R6	17	22	24	17	16	16	112	6	5	2	1	0	1	15	127
増減	-4	-11	-11	4	-1	2	-21	1	-2	-1	1	0	-1	-2	-23

〇事故類型別

	人対	車両	自転車	対車両			車両	相互			単独	列車	合計	
	横断中	その他	出合頭	その他	追突	出合頭	右折時	左折時	正面衝突	その他	半红	グリ ギ		
R7	8	4	16	8	19	15	12	2	3	11	6	0	104	
R6	12	5	22	12	30	19	7	1	5	8	6	0	127	
増減	-4	-1	-6	-4	-11	-4	5	1	-2	3	0	0	-23	

〇交番•駐在所別

		赤穂駅前	塩屋	新田	折方	福浦	大橋	御崎	坂越駅前	高谷	高雄	有年	合計
1	件数	35	12	10	1	0	17	3	7	1	2	16	104

【赤穂警察署管内の交通事故分析】

○違反別

一時不停止と前方不注視が原因の事故が多発しています。

一時停止や徐行は確実に!! 脇見は厳禁!!

○時間別

昼間帯と夕暮時に事故が集中しています。

特に12~14時、16~18時に事故が多発!!

○事故類型別

追突や出会頭の事故が多くなっています。

交差点や交差点付近では安全確認を!!

高齢者の方は、ひと呼吸おいて左右の安全確認を! 令和6年中、赤穂市内で149件の人身事故が発生

うち高齢者が関係する事故は78件(約52%)